

明日起きるかもしれない南海トラフ巨大地震！

生き残りをかけた BCP 策定セミナー

2035年のプラスマイナス5年の間に必ず南海トラフ巨大地震が発生する！と京都大学の鎌田浩毅教授が声荒く力説しました。

自社の事業継続計画(BCP)を立て、生き残る会社を目指しましょう！

BCP とは

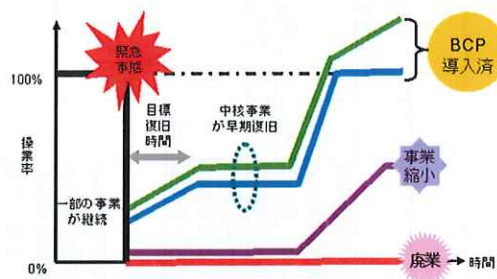
BCPとは、企業が「緊急事態」に直面した場合、損害を最小限に留めつつ、中核となる事業を継続もしくは早期に復旧させるため、緊急時における事業継続のための方法などを取り決めておく計画のことです。

BCP の必要性

- 災害や感染症などの外的リスクが増加
- IT の普及により緊急時に懸念されるリスクが増加
- 自社や関連企業の倒産リスクが軽減

BCP 策定のメリット

- 突発的なトラブルへの対応力が向上する
 - 事業・業務の優先順位が可視化される
 - 企業の強みと弱みが明確に見えるようになる
 - 従業員の自主性が向上する
 - 対外的な信頼性・企業イメージが向上する
 - 災害時に迅速に資金を借りることができる
- (災害時発動型予約保証,BCP 特別保証)



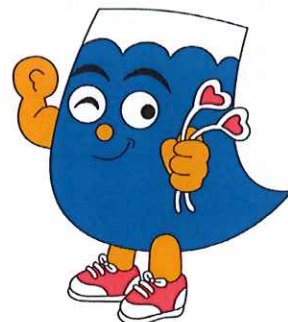
セミナーで策定する BCP



静岡県事業継続計画(BCP)

モデルプラン(第4版)

～BCMで組織を強くしよう～

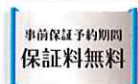


静岡県経済産業部



(早期復旧のために)BCP特別保証

激甚災害被災下での事業継続や復興のための保証予約



静岡信用保証協会

<http://www.cgc-shizuoka.or.jp>

必要な BCP

令和6年8月5日

会員各位

(一社)静岡県トラック協会中部支部
支部長 鈴木 和雅
経営労働委員会 委員長 杉本 貴彦

BCP策定研修会 開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当支部の活動にご協力いただき誠に有難うございます。

さて、下記により研修会を開催することとなりました。つきましては万障繰り合わせの上ご出席くださいますよう宜しくお願いします。

なお、この研修会は4回シリーズで1回目を7月に開催しました。2回目からは、いよいよBCP策定に入ります。2回目からの参加でも間に合いますので宜しくお願い致します。

敬具

記

1. 日 時 令和6年9月10日(火) 13時30分～15時30分
2. 場 所 (一社)静岡県トラック協会中部支部 研修室
3. セミナー テーマ「生き残りをかけた BCP 策定セミナーそのⅡ」
講師:公益財団法人 静岡県産業振興財団
企業脱炭素化支援センター イノベーション推進部
業務アドバイザー 大橋 昌弘氏
BCP策定1:①BCPの方針設定 ②継続戦略を考える ③自社への脅威を知る
④必要な経営資源を強くする

*準備の都合がありますので必ず出欠席の有無を8/20 (火)までにご連絡ください。 T
EL 0548-32-6796 FAX 0548-32-6749

研修会に 出席 ・ 欠席 します。(いずれかに○をつけてください)

会 社 名 _____

出席者名 _____

中部支部 受付印

中部支部 受付印